



## 製品安全データシート

作成日：2019/11/1

---

### 1. 製品及び会社情報

製品名：  $\beta$ -1,3-Glucanase A  
会社名： 株式会社耐熱性酵素研究所  
住所： 神戸市中央区港島南町 5-5-2  
担当部門： 製造部  
電話番号： 078-302-5502  
FAX 番号： 078-302-5512  
緊急連絡先： 製造部 電話 078-302-5502 FAX 078-302-5512

---

### 2. 組成、成分情報

化学名：  $\beta$ -1,3-Glucanase A  
単一物・混合物の区別： 単一製品  
化学特性（化学式）： データなし  
分子量： 約 31,700  
官報公示整理番号： 設定されていない  
（化審法・安衛法）  
CAS No.： ---  
危険有害成分： 特になし  
起源： 古細菌（組換え体は大腸菌より生産）

---

### 3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性：

有害性：多量に吸入又は経口摂取すれば有害である。粉塵は眼、粘膜、皮膚を刺激する。長期暴露により不快感、吐き気、頭痛等が起こる恐れがある。

環境影響：水域環境に対し悪影響を及ぼすと推測される。

物理的及び化学的危険性：通常の取扱いでは危険性は低い。

分類の名称： 分類基準に該当しない。

---

#### 4. 応急処置

吸入した場合：新鮮な空気のある場所へ移動させ安静にし、医師の手当てを受ける。体を毛布などでおおい、保温して安静に保つ。

皮膚に付着した場合：多量の水及び石鹼で洗い流す。汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。症状が出た場合には、必要に応じて医師の診断を受ける。

眼に入った場合：直ちに清浄な水で15分以上洗眼した後、医師の処置を受ける。

飲み込んだ場合：意識がある場合は少量の水を与える。嘔吐を誘発させる。異常があれば医師の手当てを受ける。

---

#### 5. 火災時の処置

消火剤： 水、粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂

火災時の特定危険有害性：火災時に刺激性もしくは有害なヒューム（またはガス）が発生するため、消化の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。

特定の消火方法： 火元への燃焼元を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火活動は可能な限り風上から行う。消化のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないような適切な処置をする。

消火を行う者の保護： 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。状況に応じて、呼吸保護具を着用する。

---

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。

環境に対する注意事項：漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。

除去方法： 吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。漏出箇所に残留物がないように廃棄処理を行う。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 技術的対策： 特になし。
- 注意事項： 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。  
漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵を発生させない。  
使用後は容器を密閉する。  
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。  
休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではならない。  
取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 安全取扱い注意事項：吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。  
屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。

### 保管

- 適切な保管条件： 直射日光を避け、冷暗所に保管する。
- 安全な容器包装材料：ガラス、密閉可能なプラスチック容器

---

## 8. 暴露防止措置

- 設備対策： 粉塵が発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。  
取扱い場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置し、その場所を表示する。

管理濃度 作業環境評価基準：設定されていない

### 許容濃度

- OSHA PEL： 設定されていない
- ACGIH TLV(s)： 設定されていない
- 日本産業衛生学会：設定されていない

### 保護具

- 呼吸器の保護具： 保護マスク
- 手の保護具： 保護手袋
- 目の保護具： 保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 :長袖作業衣

---

## 9. 物理的及び化学的性質

形状 : 溶液

色 : 無色

臭い : データなし

pH : データなし

沸点 : データなし

融点 : データなし

引火点 : データなし

発火点 : データなし

爆発限界 : データなし

蒸気圧 : データなし

比重 : データなし

溶解性

溶媒に対する溶解性 : データなし

オクタノール／水分配係数  $\log P_{o/w}$  : データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

安定性 : 安定

反応性 : 水、酸化剤、アルカリ金属類

避けるべき条件 : 日光、熱

危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素、窒素酸化物

---

## 11. 有害性情報

急性毒性 : 誤飲した場合アレルギー症状の原因となる可能性がある。

局所効果 : 接触により眼や皮膚の炎症の原因になることがある。

変異原性 : データなし

発がん性 : データなし

---

## 12. 環境影響情報

残留性／分解性 : データなし

生体蓄積性： データなし  
生態毒性： データなし  
魚毒性： データなし

---

### 13. 廃棄上の注意

焼却法

焼却炉の火室で焼却する。

---

### 14. 輸送上の注意

国連分類 :非該当

国連番号 :非該当

注意事項 :輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。

転倒、落下、破損がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。

直射日光を避ける。

---

### 15. 適用法令

消防法： 非該当

毒物及び劇物取締法： 非該当

労働安全衛生法： 非該当

船舶安全法 (危規則)： 非該当

航空法： 非該当

化学物質管理促進法(PRTR 法) :非該当

本データシートは試薬に関する一般的な取扱いを主に記載しており、試薬以外としての取扱い及び大量取扱いに関しては考慮されていない場合があります。また、現在での最新の情報を記載しておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。

記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。

特殊条件下で使用するときは、その場の使用環境に応じて安全対策を実施してください。